

「今週の一枚」



ニホンキバチ（キバチ科） ハチの仲間だが、スズメバチやミツバチのような社会生活をするわけではなく、人を刺すこともない。ニホンキバチのメス成虫はスギやヒノキなどの針葉樹の幹に産卵し、それと同時に体内に保持している菌の一種を木の幹に植え付ける。幼虫は菌に感染した材を食べて育ち、成虫になって材から外の世界に出るときには、菌を体の中の貯蔵器官に蓄えている。このような虫と菌との共生関係が森の中で営まれている。成虫は7月から9月に発生する。（佐藤）

（No.22 2001.10.29 掲載）